



歯科医・彌勒寺寛之の 後悔しない 歯科治療の受け方

第17回 「失った歯を補う方法③」

インプラント・後編」

こんにちは。土沢デンタルクリニック院長の彌勒寺です。今回も失った歯を補う3つの方法のひとつ、「インプラント」についてお話しします。最近認知度が上がってきた「インプラント」ですが、よく知らないが故に敬遠されている方もまだまだいらっしゃると思いますので、前号に引き続きご説明していきます。

● 「インプラントは高い」

インプラントについてこのように考える方もいらっしゃると思います。確かに入れ歯に比べれば高く、1本30万円ぐらいします。しかし保険利用で安く作ることができる入れ歯では、当面の機能は回復しても、固いものを避けざるを得なくなって噛む力が弱まり、結果として脳の機能と運動能力の低下をまねき、日常生活に深刻な影響を与えるということは以前お話ししたとおりです。

そこで皆さん、考えてみてください。もし、中指が根元からなくなってしまったらどうでしょう。困りませんか？ 「この中指が元に戻るなら、どんなことだってするのに！」と思いませんか？ 失った歯をインプラントで元に戻すということは、根元から無くなった中指を、チタンの骨を入れて回復させるということと変わらないのです。中指を元に戻すのに、50万円かかっても安いと感じませんか？ 新車を1台買っても、軽く100万円はします。確かに、車は生活するうえで欠かせませんし、車があることで家族・恋人と旅行したり、楽し

い思い出を作ることが出来ます。新車を買うこと自体、とってもワクワクする楽しい体験ですよ。そういう意味で、新車を買うということは人生を豊かにするために必要なお金だと思います。しかし、失ってしまった歯を取り戻すということも、非常に重要なのではないのでしょうか？ 友達や家族と美味しい食事を食べに行ったときに、メインのフィレステーキの匂いを楽しみ、肉を噛み切って味わうことが出来るし、友達と旅行に行ったときにも何にも気にせず旅の時間を楽しむことが出来ます。そして旅先で撮る写真も、口元に入れ歯のバネなんかありませんから自信を持って笑うことが出来る。このようなことは、人生を豊かに生きていくための基本的な部分なのではないのでしょうか。健康がしっかりしていなければ、何をしようとも、楽しさ・豊かさを感じるのは難しいと思います。こうした価値観で考えてみると、例えば、既に失ってしまった3本の歯を回復させるのに90万円かかったとしても、それが果たして高い金額といえるのでしょうか。これからのご自分の生活、人生の豊かさを満喫するために、今まで頑張って後回しにしてきた健康に少しぐらいのお金を使うことは、今後の人生を楽しむための道具を買い揃えるのと同じなのではないのでしょうか？

失った歯を補う方法を3つ紹介しましたが、あなたならどれを選びたいですか？



～著者プロフィール～

土沢デンタルクリニック院長 彌勒寺 寛之 (みろくじ ひろゆき) 1979年東京生まれ
住 所 宇都宮市本丸町11-12 T E L 028-634-5141 (URL) <http://tda86.com>
所属学会

日本口腔インプラント学会 日本歯科審美学会 日本歯周病学会
日本小児歯科学会 日本ヘルスケア歯科研究会

※学会で得た知識を活かして、個人的に無料相談室を開設しました。

お口のことで疑問に思っていることなどがありましたら、お気軽にご相談下さい。
当クリニックのホームページからメールで受け付けています。

(この無料相談室は予告なく終了することがありますので、ご了承下さい。)

